

事業計画書様式2－1

平成25年度 大正地区センター 指定管理者事業計画書			
団体名	公益社団法人とつか区民活動支援協会		
代表者名	理事長 金子 正治	担当者	大屋 恵都子
団体所在地	横浜市戸塚区上倉田町449番地		
電話番号	045-865-3946	FAX番号	045-865-3949

(様式 1)

平成 25 年度大正地区センター維持管理計画概要書

指定管理者 公益社団法人とつか区民活動支援協会

項目	内容
1 施設の維持管理体制	館長 副館長（2名） スタッフ（利用受付等 12名） 作業スタッフ（2名）
2 施設の維持管理に関する考え方	設備の保守管理 館を効率的かつ良好な状態で利用者に提供できるよう、空調設備・消防設備・エレベーター等の諸設備は専門業者への委託し、日常又は定期的に保守・点検を行っていきます。
	施設の清掃 日常清掃は作業スタッフが毎日行い、各部屋内の日常清掃等は職員・スタッフが行います。 部屋利用が無い時間には、備品等の清掃など普段できないところの清掃を定期的に実施します。 また、年間をとおしての清掃計画に基づき、業者による清掃により美化に努めます。
	施設の点検 基本的に上記設備の保守管理のとおり専門業者に委託しますが、不具合等は、スタッフ等からの日常点検報告や受託業者の報告等で確認され次第速やかに対応しています。
3 施設の安全管理に関する考え方	植栽の維持管理等その他の維持 基本的に、上記設備の保守管理のとおりですが、次の部分は、スタッフ等が対応します。 館内の観葉植物はスタッフが管理、外構の植栽は剪定教室の参加者や職員及びスタッフが適宜剪定します。
	災害時の緊急対応マニュアル策定、救命救急研修の実施（AEDの操作法も含む）など、日頃から緊急時に対応できるような体制を整えています。 消防訓練も消火器の確認、緊急放送や誘導の仕方の研修と実態に即した研修を行っています。 事故発生抑止には、掲示等により利用者に注意を呼びかけたり、内部的にはヒヤリ・ハット集をもとに事故発生防止や早期対応の研修を行います。

※施設の維持管理の内容がわかる各保守管理等の仕様書等を添付してください。

1 平成25年度の管理運営に関する基本方針について

事業計画書様式2－（1）

（1）施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

① 基本理念について

公平性と透明性の確保を最重要課題として取り組み、職員・スタッフと利用者が気軽にいつでも意見交換できる雰囲気の館運営を行っていきます。

② 予算の執行について

ア 収入計画について

A 夜間には空室があり利用がしやすいという点を広報し利用に繋げます。とくに音楽室でのカラオケや楽器練習等のPRを行っていきます。

b ニーズに即した自主事業の展開や事後サークル立ち上げを促進し、利用者増と稼働増を図ります。

c 自販機2台の内容を吟味し販売促進に繋げます。

d カラーコピー機と新印刷機の利便性を近隣自治会町内会にPRし、雑収入増を目指します。

イ 支出計画について

a 「とつか区民活動支援協会」所管の施設が購入する共通物品については、共同購入等を行うことで経費の削減を目指します。

b 館内空調機のフィルター清掃をこまめに行い、ロスを失くし節電に努めます。

c 裏紙使用を徹底したリサイクルで紙の購入費の削減を目指します。

d 終日点灯している場所の電球のLED化を順次進めるとともに、電気節電講座にて習得した節電方法を順守して節電効果を高めてまいります。

③ サービスのあり方について

応当日利用申込みにおける公平性は利用者にとって最も重要な要素であるので、公開による抽選を行い、電話・FAXにてお申込みサークルへの迅速な結果報告に努めます。

また、地区センターの管理運営は、地域で活動する団体の代表者によって構成するセンター委員会が主体として運営するものとし、運営内容は公開し透明性を確保することで利用者全体に対するサービスとします。

今後もHPの更新（最新情報の提供）はもとより、休館日一覧表、センターだより、応当日早見表、自主事業一覧表などの配布、サークル情報や利用者会議・センター委員会議事録公開ファイル設置など、利用者が求めているサービスの提供に努めてまいります。

事業計画書様式2－(2)

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方

常に新しい視点での利用者サービスを提供できるよう、利用者の声を重要視してきた結果、使いやすく要望を言いやすくなったという声を多くいただいている。団塊の世代の定年退職による中・高年の余暇時間の増や若い子育て世代の来館増に伴い、サークル参加希望者が増加しており、現在活動中のサークルの情報提供や自主事業等への参加の呼びかけを通して、センターが生涯学習の実践の場や区民交流の場となるよう運営します。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

大正地区センターは地元住民の利用が多く、利用者の固定化が懸念されます。新規利用者としての若年層開拓、魅力ある自主事業の展開を基に、地域を越えた幅広い年代層の利用を目指します。昨年は自主事業の多様化を図ったことで、他市や他区からの利用も増えています。

また、職員と利用者の方々との距離の近さを目指し、ご意見・ご要望が出やすいように、利用者への普段からの声かけを実践していきます。

(ア) 館内に設置してある「皆様の声」、(イ)常日頃ご利用されるサークルのご意見・ご希望を受けとる手段として、新たに各部屋に設置する「皆様からの要望」(ウ)自主事業実施の都度アンケートの実施、(エ)地域の代表者であるセンター委員からの意見、(オ)利用者会議等利用者の声。など多くの媒体や直接的にご意見を伺うことで、ご利用者の意見、要望、ニーズを幅広く把握できるようにします。

③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携

小・中学校のクラブ活動の支援や購入図書の情報交換等による地域の学校との協働活動及び地域活動を長年行っている団体及や地域に必要とされている団体の活動の後方支援（共済事業の開催）をより一層進めてまいります。

「地区センターまつり」は地元町内会・自治会、青少年指導員、地元小中学校等との協力体制をより一層深めて、利用サークルの発表会という枠を超えた来館者皆様が楽しめる「地域のおまつり」を目指し、企画運営していきます。

また、昨年度から近隣の福祉団体の協力を得て行った「地区センターまつり」での昼食販売も好評だったので、今後も続けてまいります。

事業計画書様式2－(3)

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

① サービス提供に関する基本的な考え方

利用者にとって地区センターの利用が公平であること、及び利用者が希望する情報を迅速・正確に提供することを基本とし、利用の利便性向上策を随時提供することとしています。

情報の提供方法として、館内掲示・チラシ配布・HP・地区センターだよりに加え、協会運営館同士の相互情報提供に、今後も力を注いでいきます。

図書は、利用者からの推薦図書等を参考に、嗜好にあった図書購入をしていきます。

② 施設の利用に関する取扱いについて

(ア)利用方法等についての電話や窓口での問合せに対し、わかりやすい対応・説明を心掛けます。

(イ)パソコンで一括管理する予約受付システムによる正確・迅速な予約処理と応当日抽選は公開し行います。

(ウ)利用案内書とホームページの充実により、新規利用者にもわかり易い利用方法を提示します。

③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場所に関する情報等については、HP や「地区センターだより」でのサークル情報コーナーを設けたり、サークル会員募集中のサークル一覧ファイルを設置し、窓口や電話での相談・調整・助言等を行っています。また、「とつか区民活動支援協会版キャリアリンク」を推し進め、必要な情報が適宜得られるようにしております。

④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

皆様からのご意見、苦情については掲示板を設け、発信者が特定されぬ配慮のもとにご意見とそれに対する返答を並列掲示し、改善に関しては速やかに行い改善後の状況も掲示等で公開します。

事業計画書様式2－(4)

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取り組みについて

①本年度の経営に関する基本方針について

ア 利用者数の目標：

「センターまつり」や各種イベントの広報を積極的に行い集客を図ることや、貸出図書の充実や学習コーナー・ロビーの居住性を高め、個人利用や今まで利用の少なかった中・高校生の利用促進に繋げるとともに、利用し易い雰囲気作りに積極的に取り組んでまいります。また、地区センターが気軽に利用できる場所であると認識してもらうよう施設及び利用方法の改善に努め、将来的な需要の増加を図り、初年度の24年度は部屋利用以外の来館者数の増加も含めて前年実績比5%の増加を見込みます。

イ 利用料金収入の計画：

- (ア)受付システムの導入による受付待ち時間の短縮や市民局のHP上に大正地区センターの最新の予約状況を公開するなどの情報を提供しています。
- (イ)当月を含め最長3ヶ月分の予約情報を公開し、サークル活動の予定調整に役立つよう努め、永続的な利用に繋げます。
- (ウ)比較的空きのある時間帯での自主事業実施と事後サークル化での利用継続や一ヶ月先の事業予定の館内掲示・広報・地域への回覧・HP更新など、事業内容の広域的な発信を行っていきます。
- (エ)当月になったら予約回数に関係なく予約可能としたことで、今年度の実収入見込みは、設定数値を目指します。

②効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

とつか区民活動支援協会が管理運営する各館が共同で行う事業の開催（サークル交流まつり等）や協会運営館全体のホームページの公開、消耗品の一括購入による節減を進めています。

また、自販機は設置場所に適した商品と利用者の嗜好に合った商品の補充を業者に提案していきます。コピー・印刷は、新機種導入による町内会・自治会・サークルの方々の大量印刷とカラーコピーの需要に、迅速に応えることができるようになります。

また、大正地区センターは築32年の館なので、設備等の交換やメンテナンスを適宜行い、使い易さと安全性を重視していきます。電灯に関しては、順次LED化を進め、適度な明るさのある場の提供と同時に窓の大きさを生かして自然光を取り入れたり、廊下や図書コーナーも利用や展示がない場合には消灯するなどにより、省エネ対策を実行します。

今年度も料理室に導入した生ごみ処理機で、調理で生じた生ごみと敷地内の樹木からの落ち葉を処理し、堆肥として利用者へ還元することを行います。

③横浜市の環境対策に対する取り組みについて

利用者によるごみの各自持ち帰りは浸透してきましたが、生ごみ処理機の活用等で、ごみゼロへの取り組みの一層の強化を図ります。また大正地区センターはロビー等に窓が多いので、利用者が不快を感じない程度に自然換気として窓を開けることを行い、冷房による温室ガス排気削減に繋げていきます。

事業計画書様式2－(5)

(5) 平成25年度の施設の運営体制等について

- ① 職員の配置について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

① 職員の配置

(ア) 職員

職務	氏名	有する資格等
館長	大屋 恵都子	防火管理者
副館長	中村 美奈	
副館長	大内 雅弘	

(イ) スタッフ

職務	人数	内訳
スタッフ (受付スタッフ)	12名	午前番(4名)、午後番(4名) 夜番(4名)
スタッフ (作業スタッフ)	2名	

② 職員の研修計画について

地区センター利用者が気持ち良く利用できるために、常に利用者の立場に立って業務に当たれるよう、計画的に研修を企画・実施します。「とつか区民活動支援協会」が実施する接遇研修の他、大正地区センター独自で実施する救急救命研修(AED操作訓練等)、避難誘導研修(危機管理マニュアルに基づいた訓練等)、設備等取り扱い研修、スタッフマニュアル等による業務研修を隔月1回の休館日に計画的に実施します。また、戸塚区主催の人権研修等の研修にも積極的に参加し地区センター運営に活かします。

③ 個人情報の保護の措置について

地区センターでは、利用者の個人情報が多く、「個人情報保護法」や「横浜市個人情報の保護に関する条例」および「横浜市個人情報取扱特記事項」に基づき、個人情報の取り扱いには慎重に対処することを徹底します。そのために次の具体的措置を講じています。

- (ア) 「個人情報取扱及び保護に関する要領」を定め、これにより個人情報を取り扱います。
- (イ) 協会事務局長を個人情報保護管理者、館長を個人情報保護責任者として任命し個人情報の管理を徹底しています。
- (ウ) 個人情報保護研修実施により、個人情報取扱の基礎知識の学習を行い、個人情報の大切さと漏洩した場合の当事者にとっての損失及び地区センターとしての社会的責任と信頼の失墜等について学びます。また、チェックリストにより、その周知度の確認を行います。
- (エ) 業務終了時には、個人情報を鍵の掛かるロッカーに保管徹底しています。

事業計画書様式2－(6)

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

大正地区センター危機管理マニュアルを作成し、職員・スタッフ全員が内容を熟知し、緊急時に対応できるように日頃から備えています。

①防犯、防災の対応について

(ア) 防犯対策

- (a) 来館者には声掛けをして不審者対策としています。館内巡回は各時間帯ごとに行い、防犯に心がけます。また、関連の注意事項等を掲示し注意を呼びかけます。
- (b) 閉館後は機械警備を行い、不審者の侵入を防ぎます。
- (c) 不審者がいる場合は警察に連絡します。

(イ) 防災対策

地震や風水害に備えるため、横浜市や戸塚区防災計画に沿って施設の防災計画を策定し、職員及び関係者に周知徹底します。また、昨年度「災害時等における施設利用の協力に関する協定」を結び、災害時における備蓄品の保管管理も徹底してまいります。

- (a) 地区センターは災害時において、災害対策本部その他の用途で使用されます。不測の事態に備え「指定管理者災害対応の手引き」に従ってあらかじめ必要な体制整備を行います。
- (b) 天気予報や注意報、警報等、災害関連情報の把握に努め、利用者に的確かつ迅速に情報提供できるように努めます。
- (c) 日頃から災害に備え、建物の点検等を怠らぬようにしていきます。

② その他緊急時の対応について

職員は普通救命講習を修了、スタッフは救急講習を受け、救急処置法やAEDの使い方を学び実践に役立てられるようにしています。緊急時の担当（救護、連絡等）を決め、迅速に対応できるようにスタッフミーティングの際に確認をしています。

(ア) 安全対策

当事者の安全の確保を最優先させ AED を作動あるいは救急救命処置を行います。同時に、消防および警察に通報し、必要な指示を受けます。

なお、地区センターの活動中の事故について、損害賠償保険及び傷害保険に加入し、利用者の不利益にならないようにします。

事業計画書様式2－(7)

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

①建物・設備等の保守・点検について

建物・設備等の機能と耐久性を長期にわたって確保するために、法令及び仕様書等に基づく「維持保全の手引き」や「施設管理者点検マニュアル」等に沿って、定められた点検、運転、監視、保守を遵守し、施設の状態を正しく把握するとともに、適切に維持保全を行います。

(ア) 保守点検業務は原則として横浜市登録の専門業者に委託します。

なお、建物や設備の日常の運転監視、巡回点検、清掃及び簡易な植栽の剪定作業は職員が行います。修理も軽微なものは職員の手で行うとともに、部品はできるだけ横浜市内業者または委託業者から最も廉価なものを購入し経費の節減に努めます。

(イ) 修繕に関しては、必要箇所の特定による一覧表を作成し、緊急性・安全性を考慮して計画的に行います。大規模な修繕を伴う場合には、区役所と協議し修繕の対応を図ります。

(ウ) 関連性がある保守点検業務は契約を集約させるとともに、可能な限り「とつか区民活動支援協会」所属の他の地区センターと一括契約とすることにより委託経費を削減します。

(エ) 蛍光灯等の消耗品類は適切な在庫量となるよう在庫管理を徹底し不要な経費を削減します。

(オ) 耐用年数が超過した設備については、保守点検業者には特に注意して点検するよう指示するとともに、職員による日常点検で少しでも異常があれば業者に連絡し即応します。また、設備の老朽化の程度や重要度等を考慮し、更新に係る事業費の平準化を目指した更新計画を作成し計画的に更新します。

② 清掃業務について

(ア) 定期的な館内清掃・窓ガラス清掃は専門業者に委託して休館日等に行い、日常清掃は自ら雇用した専門の職員が毎日実施します。また他の職員も隨時清掃にて館内美化に努めます。

(イ) トイレは快適に利用できるよう常に清掃するよう努めます。また、洗面台には花などを飾り美化に努めます。

(ウ) 館内及び敷地内にはゴミ箱は置かず、ゴミは持ち帰ってもらいます。また、ゴミがあつたら職員スタッフは必ず拾うことを心がけ、常時館内美化の意識を持っていきます。

③ 植栽・樹木の維持管理について

軽易な植栽の剪定、草刈は職員が行います。また、定期的に剪定教室を開催し効率的な植栽・樹木の維持管理を行います。

2 自主事業に関すること

事業計画書様式 2- (8)

(1) 自主事業計画に対応する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PR の強化について

①自主事業について

大正地区センターにおける自主事業のキーワードは、「地域の力」と「新しい」です。「地域に力」については、昨年度、「消費生活推進員」や「サークル竹の会」等、地域で長く活動している様々な団体に自主事業への協力を依頼し、その団体のアピールと、当館との関係づくりにより効果が得られました。今年度も引き続き、地域の力を生かし、地域の輪を広げる手伝いのできる事業を行っていきます。「新しい」については、昨年度、広い世代の方が参加し易い講座、他ではなかなか開催されていない講座を計画することで、今まであまり参加されなかった若い世代の方や他地域の方に参加いただきました。今年度も引き続き取り組み、今まで地区センターを利用していない方たちに足を運ぶきっかけになる事業を計画していきます。また、昨年度は自主事業の中から7つの「新しい」サークルが設立されました。部屋の利用については既存のサークルとの兼ね合いが難しい面もありますが、サークルは当センターの財産であるので、生み育てていくために尽力します。

②自主事業の運営方法について

基本的に、地区センターが企画し、講師を探し依頼するという地区センター主体で運営していますが、地域の力の掘り起こしの為にも、利用者や近隣の方で「資格を持っている」、「以前仕事での経験がある」などという眠っている力を共催事業という方法で形にしていきます。また、「原宿ケアプラザ」「とっとの芽」などと連携し、出張講座や活動サークルの発表・交流イベントなど、新たな事業を展開していきます。

③PR の強化について

広報手段として、中心になるのは広報区版ですが、例えば若い世代はインターネット、地元の中高年は回覧の「地区センターだより」等、年代によっても反応が違います。できるだけ様々な方法で広報する必要があります。必要であれば「Twitter」「facebook」などのSNSなども考えられますが、なにより大事にしたいものは口コミの力です。特に近隣のご利用の多い当館では、その影響力も大きいと感じています。そのためにも利用者とのコミュニケーションは欠かせません。ただ、事業をやるだけでなく、その中で会話を生みだしネットワークを広げることも重要と考えております。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組について

事業計画書様式2-(9)

- | | |
|---|--|
| (1) 稼働率向上に向けた取り組について | |
| (2) 利用料金収入増に向けた取り組について | |
| (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組について | |
| (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組について | |
| (1) 稼働率向上に向けた取り組について (目標稼働率：56%) | |
| 人が自然と集まり、交流が深まるような地区センターを目指し、稼働率の向上のため以下のことについての取り組を実施します。 | |
| ① 稼働率が低い時間帯を利用した自主事業の開催と事後サークルの利用継続化 | |
| ② 利用者会議やホームページで稼働率が低い時間帯での団体利用促進をPR | |
| ③ 特に、稼働率の低い料理室や和室は、自主事業での活用 | |
| ④ ケアプラザ等と協働して、料理教室の開催や、自由に料理を楽しんでもらうイベントを企画する。料理室と会議室または料理室と音楽室の複合利用となるような内容を考え推進。(例：料理作ることを楽しんだ後に、会食しながらカラオケも楽しむ)。 | |
| (2) 利用料金収入増に向けた取り組について (昨年度収入実績対比2%増) | |
| (1) の稼働率向上に向けた取り組と、以下のことについての取り組を実施します。 | |
| ① 自主事業は、固定化せず、新規事業の展開による参加者増と新規利用者増を図ります。 | |
| ② 各部屋の利用目的を固定化せず(例：会議室でもダンスができるなど)多様な利用に対応できるように備品を整えるなどをして利用増を図ります。 | |
| ③ 各部屋の複合利用を推進し、利用増を図ります | |
| ④ 体育室ステージは午後①が空いているときが多く、卓球等の利用を推進します。 | |
| (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組について | |
| 世代間交流やイベントなど地域コミュニティの醸成につながる事業のほか、中高年齢者向きの事業に力を入れて取り組みます。また、大正中学校における少年サポートチーム発足に伴い、地域の課題を改善するための事業に取り組みます。 | |
| ① 中高年齢者向け事業 ② 子育て世代応援事業 | |
| ③ 世代間交流 ④ 子ども向け事業 | |
| ⑤ 男性向け事業 ⑥ 地域づくり | |
| (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組について | |
| 老朽化が進んでいる施設及び設備については、老朽化の進行実態を把握のうえ、昨年度に引き続き、優先度を定め5カ年間で計画的に更新または修繕を実施します。また、冷暖房の効率向上のため、設備の更新の検討を依頼していきます。 | |

※ A4版1ページ以内でまとめて下さい。

平成25年度 大正地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
子育て支援							
1 おはなしワールド (11回)	乳幼児(保護者同伴) 20組 無料	34,000	34,000	0	33,000	1,000	0
2 ニコニコベビービクス (0歳児) (5回)	0歳児(保護者同伴) 20組 500円		43,000	33,000	10,000	30,000	7,000
3 親子ふれあい遊び (1~3歳児) (5回)	1~3歳児(保護者同伴) 20組 500円		37,000	21,000	16,000	30,000	1,000
4 のぶ子の音楽劇場 (1回)	乳幼児(保護者同伴) 20組 無料	12,000	12,000	0	5,000	1,000	6,000
5 新規 親子でdance (4回×2期)	乳幼児(保護者同伴) 12組 1500円		67,600	31,600	36,000	48,000	10,000
							9,600
高齢者の生きがいづくり							
6 和布でつくるつるし飾り (3回)	一般・中高齢者 12人 1800円	34,740	13,140	21,600	15,000	17,400	2,340
7 パソコン入門 (4回)	一般・中高齢者 15人 2000円		65,920	35,920	30,000	36,000	25,000
8 パソコン中級 (4回)	一般・中高齢者 15人 2000円		65,920	35,920	30,000	36,000	25,000
9 新規 和紙や布でつくる和綴じのメモ帳 (3回)	一般・中高齢者 10人 1000円	24,940	14,940	10,000	15,000	7,600	2,340
10 新規 詩吟を楽しむ会 (4回)	一般・中高齢者 15人 800円		30,620	18,620	12,000	20,000	7,500
11 新規 民謡を歌おう (3回)	一般・中高齢者 12人 500円		21,340	15,340	6,000	18,000	1,000
健康づくり							
12 新規 一日の終わりのリラックスヨガ (4回)	一般 15人 1000円	27,600	12,600	15,000	24,000	0	3,600
13 新規 健康講演会～認知症～ (1回)	一般 30人 無料		1,230	1,230	0	0	1,230

平成25年度 大正地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
地域づくり支援							
14 <small>新規</small>	ハマちゃん体操と街道原宿音頭(1回)	一般 30人 無料	1,800	1,800	0	0	1,800
15	竹の会共催～干支のあみぐるみ(1回)	一般 30人 600円	20,060	2,060	18,000	5,000	13,500
暮らしの安全・安心							
16	司法書士にやさしい相続と遺言教室(無料)(1回)	一般 15人 無料	0	0	0	0	0
17 <small>新規</small>	インターネットの被害にあわないために(1回)	一般 20人 無料	1,230	1,230	0	0	1,230
18 <small>新規</small>	シリーズいざといふ時のためにDIY入門(1回)	一般 12人 800円	10,580	980	9,600	5,000	4,800
19 <small>新規</small>	シリーズいざといふ時のためにつかってみようAED(1回)	一般 12人 無料	1,230	1,230	0	0	1,230
文化振興							
20	お正月飾りづくり	一般 10人 1600円	32,180	16,180	16,000	5,000	26,400
21 <small>新規</small>	写経で学ぶ書道(4回)	一般 12人 1200円	34,920	20,520	14,400	24,000	6,000
生涯学習							
21	レベルUPバドミントン(5回×2期)	一般 25人 2000円	155,200	55,200	100,000	60,000	77,200
22	卓球教室(5回×2期)	一般 50人 1500円	195,000	45,000	150,000	140,000	37,000
23	シリーズ素敵レシピ～簡単おいしいお菓子とパン(6回)	一般 12人 5400円	99,840	35,040	64,800	36,000	57,600
24	鉄道模型ジオラマの世界(6回)	一般 10人 1800円	50,680	32,680	18,000	36,000	10,000
25	楽しく踊る社交ダンス(4回)	一般 12人 1500円	53,920	35,920	18,000	36,000	10,600
26	庭木すつきり剪定教室(4回)	一般 12人 500円	28,800	22,800	6,000	24,000	0

平成25年度 大正地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額				
		総経費	収入		支出	
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費
27 ハングル入門 (5回)	一般 15人 1500円	39,200	16,700	22,500	30,000	5,600 3600
28 男の料理 (2回)	一般 12人 2000円					
29 韓国家庭料理を作ろう (1回)	一般 10人 1200円					
30 新規 英語でうたおう～あこがれの アメリカンポップス (4回)	一般 20人 1500円	38,920	8,920	30,000	24,000	10,000 4920
31 新規 お子様連れでも参加できるピ ザづくり体験 (1回)	一般 10人 1000円					
32 新規 水彩画教室 (4回)	一般 12人 2000円					
33 新規 シリーズeco生活 古着で作る布ぞうり (1回)	一般 12人 500円	9,380	3,380	6,000	5,000	3,600 780
34 新規 ハーブ入門～身近なハーブ を生活に取り入れよう (1回)	一般 12人 1000円					
35 新規 シルバークレイで自分だけの アクセサリー作り (1回)	一般 12人 2800円					
36 新規 はじめてのアートプリント (1回)	一般 12人 1800円	35,780	2,180	33,600	5,000	30,000 780
37 新規 アロマセラピー入門 (1回)	一般 12人 1000円					
38 新規 年賀状の準備～篆刻入門 (2回)	一般 10人 800円					
39 新規 九星気学入門 (1回)	一般 15人 500円	1,230	-6,270	7,500	0	0 1230
40 新規 ラッピング入門 色々なものを包んでみよう (1回)	一般 12人 700円					

平成25年度 大正地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
41 新規 カラーセラピー入門～あなたの色は何色？(1回)	一般 12人 500円	6,600	600	6,000	5,000	1,000	600
子供向け							
42 夏休みのお昼ごはん(1回)	小学生 12人 500円	15,000	9,000	6,000	9,000	6,000	0
43 新規 科学で遊ぼう～おもしろ科学探検隊(1回)	小学生と保護者 12組 500円	13,800	7,800	6,000	9,000	4,800	0
44 新規 シリーズeco生活珪藻粘土クラフト教室(1回)	小学生 12人 500円	6,000	0	6,000	0	6,000	0
45 新規 リボンでつくるストラップ(1回)	小学生 12人 500円	12,000	6,000	6,000	6,000	6,000	0
46 新規 ステンシルでオリジナルグッズを作ろう(1回)	小学生 12人 500円	12,000	6,000	6,000	6,000	6,000	0
47 新規 ふしぎ発見理科ひろば	小学生 16人 500円	11,000	5,000	6,000	5,000	6,000	0
48 新規 バレンタインの友チョコ作り(1回)	小学生 12人 500円	12,000	6,000	6,000	6,000	6,000	0
49 新規 親子で食育(1回)	小学生と保護者 10組 1000円	15,560	5,560	10,000	6,000	8,000	1560
		1,558,760	667,760	891,000	873,000	535,800	149,960

平成25年度 大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

子育て支援

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おはなしワールド ニコニコ ベビービクス (0歳児)	<p>【目的】 読み聞かせを通して、乳幼児の感性や知識、智恵に働きかけ、乳幼児の成長のお手伝いをします。また、保護者の方にも読み方、興味の引き方、未知の絵本との出会いを提供します。</p> <p>【内容】 プレイルームにての絵本の読み聞かせ、パネルシアター、紙芝居等。 七夕やクリスマス等、季節のイベントに合わせ、歌やマジック等も取り入れます。</p>	4月～3月(8月除く) 11回
親子ふれあい遊び ～リズムにのって 元気アップ～ (1～3歳児)	<p>【目的】 0歳児と保護者とのシンシンシップを深めることで、お互いの愛情を高め合います。また、同世代の子供を持つ保護者同士が知り合い、情報交換や育児に対する悩みを話し合える場づくりにも一役買っています。</p> <p>【内容】 0歳児対象。はいはい前とはいはい後に分かれ、音楽に合わせてシンシンシップしながら体を動かします。</p>	9月～10月 (5回)
のぶ子の音楽劇 場	<p>【目的】 音楽に合わせて、フープやボール等を使って元気に体を動かすことで、子供の持っている能力を引き出でお手伝いをします。また、始まり、終わりなどの挨拶がきちんとできるようにします。</p> <p>【内容】 1歳児と2～3歳児に分かれ、親子で音楽に合わせて思い切り体を動かしてもらいます。挨拶や他のおともだちとのふれあいも通じての仲間づくりも行います。</p>	11月～3月 (5回)
親子でDance (未就学児)	<p>【目的】 エアロビクスを取り入れ、リズム感や音感、運動能力を高めます。また、親子でやることで、親子のふれあいを深めます。</p> <p>【内容】 エアロビクスを基本に、音楽にのって親子で体を動かします。リズム感を養い、学校の必須科目になったダンスのプレ講座としても利用できます。</p>	7月～8月 2月～3月 (各4回)

平成25年度 大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

高齢者の生きがいづくり		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
和布でつくる つるし飾り	<p>【目的】 日本の伝統であるちりめんを縫い作るつるし飾りは、高齢者にとって懐かしさとともに、作りあげる喜びや、作ったものを飾る楽しみがあります。家庭でも作り続けることが可能なので、毎年少しづつ数を増やしく、楽しみも感じていただきます。</p> <p>【内容】 ちりめんでつくるつるし飾りづくり。型紙は講師が用意します。3～4種類のものを作る他、ちりめんでできるちょっとした飾りも紹介します。毎年参加すると、大きなつるし雛を作ることができます。</p>	2月 (3回)
パソコン入門	<p>【目的】 高齢者の方のパソコンを使う率もUPしていますが、まだまだ使ったことがない、家にはあるが使えない方が多いようです。そういう方に基本の基からパソコンを学んでいただきます。</p> <p>【内容】 パソコンの電源の入れ方からマウスの使い方やインターネットの体験や簡単な文字入力を行います。 この講座で入門を終え、次回の初級～中級へのステップとします。</p>	6月 (4回)
パソコン中級	<p>【目的】 パソコンをもっと具体的に活用する方法を学び、生活の中でパソコンを活用していただきます。</p> <p>【内容】 Officeソフトを用いたパソコン活用法を学びます。(Wordでのチラシ、Excelでのアドレス帳等)また、セキュリティなど、パソコンを使っていく上で必要な話を聞きます。</p>	11月 (4回)
和紙や布でつくる 和綴じのメモ帳	<p>【目的】 伝統的な和綴じの技法を学ぶことで、古い着物、想い出の着物を生かした作品を作ることができます。また、和綴じの技術を生かして、想い出を形にまとめます。</p> <p>【内容】 和綴じの基本的な技法を学び、布や和紙で表紙をつくる方法、その他経本や手帳の作り方を学びます。</p>	4月 (3回)
詩吟を楽しむ会	<p>【目的】 高齢者に人気の高い詩吟。おなかから声を出すことで、健康増進にも一役買うことができます。また、有名な詩歌を吟じることで、新たな感動を生むことができます。</p> <p>【内容】 発声からはじめ、有名な詩歌の一節を、意味を理解しながら吟じることを練習します。講師は地元の詩吟の師範です。</p>	2月 (4回)
楽しく歌おう 民謡入門	<p>【目的】 それぞれのお国で親しまれている民謡。みんなで歌うことで懐かしさを感じ、声をだして歌う楽しさを感じてもらいます。</p> <p>【内容】 発声からはじめ、有名な民謡をみんなで歌います。民謡を気軽に楽しんでいただくことが目的の講座です。</p>	10月 (3回)

平成25年度 大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

健康づくり

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一日の終わりのリラックスヨガ	<p>【目的】 夜間に行うヨガ講座。呼吸法を中心にヨガでリラックスします。家でも続けていただき、ストレスフリーな生活を目指します。</p> <p>【内容】 夜間(6時30分～8時)に開催します。アロマも利用し、呼吸法を中心としたヨガを体験します。また、毎日のリラックス方法も教えます。</p>	6月～7月 (4回)
健康講演会～認知症～	<p>【目的】 認知症について学び(認知症サポーター)、正しく理解することで地域の中で認知症の方が安心して暮らす手助けをすることができるようになります。</p> <p>【内容】 認知症キャラバンメイトに依頼します。認知症サポーターの講演をお願いします。(原宿ケアプラザと連携を検討中)</p>	2月 (1回)

地域づくり支援

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はまちゃん体操と街道原宿音頭	<p>【目的】 健康体操の「はまちゃん体操」と、昨年発表された「街道原宿音頭」をみんなで踊り、地元地域を盛り上げます。また、日頃から健康増進のために体を動かすためのツールとして地元の方に紹介していくきっかけとします。</p> <p>【内容】 夜間(6時～7時頃)。体育室を利用し盆踊りのようなイベントを行います。</p>	8月 (1回)
竹の会共催～干支のあみぐるみ～	<p>【目的】 大正地域で活動されている高齢者の団体との共催です。地域の力を生かして事業を行うことで、地域の輪を広げ、地域の為にがんばっている団体の後援を行います。</p> <p>【内容】 干支(馬)のあみぐるみを作ります。竹の会所属の方が講師とアシスタントで協力いただき、参加者とコミュニケーションをとりながら作品を作っていきます。</p>	12月 (1回)

平成25年度 大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

暮らしの安全・安心		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
司法書士によるやさしい相続と遺言教室(無料)	<p>【目的】 地元の司法書士の方との共催。相続や遺言について学ぶだけでなく、いざというとききちんと対応できる心構えも学びます。</p> <p>【内容】 司法書士が遺言や相続について実例をもとにわかりやすく解説します。また、個別の相談にも対応し、アドバイスをいただきます。</p>	5月 (1回)
インターネットの被害にあわない為に(無料)	<p>【目的】 ワンクリック詐欺や架空請求などの被害にあわないために、パソコンや携帯電話、スマートフォンを使用する際に注意することを学びます。</p> <p>【内容】 ネットショッピング、オンラインゲーム等、インターネットに係る悪質な手口について詳細をわかりやすく教えてしていただきたり、対策についても学びます。</p>	8月 (1回)
シリーズいざといふ時のためDIY入門	<p>【目的】 現状の家にちょっとした工夫で、防災・防犯の点においても強い家に変えることができます。女性でもできる簡単な方法を学びます。</p> <p>【内容】 道具の使い方から、防災・防犯に役立つ工夫までを学びます。初めてDIYをする初心者向けの講座です。</p>	12月 (1回)
シリーズいざといふ時のため使ってみようAED	<p>【目的】 AED設置場所は年々増えていますが、全く使ったことない場合、いざという時にあわてず正確に使うことができるか不安です。使い方を体験することで、不安を払拭する一因とします。</p> <p>【内容】 AEDの使い方を中心に簡単な蘇生法を学び、いざという時にすぐに対応できる心構えをします。</p>	3月 (1回)

平成25年度 大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

文化振興		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
お正月飾りづくり	<p>【目的】 日本の伝統文化のお正月飾りをつくることで、飾りや年中行事の意味を知ることができます。</p> <p>【内容】 玄関に飾るお正月飾りを作ります。また、作るだけれどなく、一つ一つの意味を教えていただきます。</p>	12月 (1回)
写経で学ぶ書道	<p>【目的】 写経を題材に、書の基礎と楽しみ方を学び、生活の中で活用していただきます。</p> <p>【内容】 大きな文字で写経を行います。その際、書道の基礎を学びます。書道の基礎を学ぶことで、生活の中に書を取り入れていくきっかけを作ります。</p>	9月～10月 (4回)
生涯学習		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
レベルUP バドミントン	<p>【目的】 バドミントンを通じての仲間づくりと体力UPを図ります。また、プロの指導者に習うことで、技術の向上を目指します。</p> <p>【内容】 元オリンピック金メダリストの中山紀子先生に指導していただくバドミントン講座です。個人個人のレベルに合わせて指導していただきます。</p>	4月～9月 (前期:5回) 10月～3月 (後期:5回)
卓球教室	<p>【目的】 卓球を通じての仲間づくりと体力UPを図ります。初心者から上級者までのレベルPを目指します。</p> <p>【内容】 大正卓球同好会の協力による教室です。レベルごとにコーチがつき指導しますので、子供から高年齢者まで、誰でもが参加できます。</p>	4月～9月 (前期:5回) 10月～3月 (後期:5回)

平成25年度 大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

シリーズ素敵レシピ ~簡単おいしいお菓子とパン~	<p>【目的】 お菓子・パン作りを通して、安心安全なおやつ作りを学び、生活を豊かにします。</p> <p>【内容】 月1回でパン、洋菓子、和菓子の作り方を学びます。短時間で簡単にできるもののレシピを紹介し、作ったものはみなさんでおしゃべりしながら試食し、仲間づくりの一端を担います。</p>	4月～9月 (6回)
鉄道模型 ジオラマの世界	<p>【目的】 趣味として人気の高い鉄道模型を通して、世代や地域を超えた仲間づくりのお手伝いをします。また、ジオラマを作る際素材の選択やパーツづくりの工夫等を学び、一生を通じた趣味へと繋がります。</p> <p>【内容】 ジオラマ作家の渡辺ヒデノリ先生の講座です。自分の作りたい風景を作ります。作る上で、素材の選択や、工夫、パーツづくりから全体のバランスまで指導いただきます。</p>	4月～9月 (6回)
楽しく踊る 社交ダンス	<p>【目的】 楽しくリズムに乗って健康増進できる社交ダンス。ダンスを通した仲間づくりと、健康増進を目指します。</p> <p>【内容】 男女ペアの講師の指導でいくつかの基本ステップを学びます。参加者は、色々なペアで踊り、ダンスを通してコミュニケーションを高め仲間づくりのお手伝いをします。</p>	5月～6月 (4回)
庭木すっきり 剪定教室	<p>【目的】 自宅の庭の手入れを自分でできるようになる講座です。また、ボランティア等で活動できるように指導します。</p> <p>【内容】 道具の使い方から、樹木ごとの剪定方法までを学びます。実際に地区センターの樹木を使っての実習を行います。</p>	9月～10月 (4回)
ハングル入門	<p>【目的】 テレビや音楽で人気の韓国語を基礎から学びます。ハングル文字のしくみから始め、韓国語に親しんでもらいます。</p> <p>【内容】 韓国人の講師の指導により、ハングル文字から始め、簡単な会話まで学びます。また、講師による生の韓国の話(芸能、食べ物、観光等)を聞くことができ、韓国を一層身近なものにします。</p>	9月～10月 (5回)

平成25年度 大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

男の料理	<p>【目的】 男性向け講座です。料理の基礎やレシピを習うことで、仲間づくりと新しい趣味づくりを目指します。</p> <p>【内容】 男性の料理サークルを指導している講師に、講師オリジナルレシピを元に料理の作り方を学びます。また、作ったものは全員でおしゃべりをしながら試食します。仲間づくりのきっかけになります。</p>	1月 (2回)
英語でうたおう ～あこがれのアメリカンポップス～	<p>【目的】 英語の歌をテキストに英語を学びます。歌を歌うことで、発音の練習も行い、また、声を出すことで健康増進にもつながります。</p> <p>【内容】 講師はジャズ歌手のkalyaniさん。60年代～70年代のアメリカンポップスを題材に英語の訳と発音、そして歌を指導していただきます。</p>	6月～7月 (4回)
お子様連れでも 参加できる ピザづくり体験	<p>【目的】 子供が小さく、なかなか講座に参加できない方が気軽に参加できる講座です。手作りのピザは未就学児であれば一緒に作ることも可能です。</p> <p>【内容】 子供連れでも参加できます。ピザはピザ台を練るところから始め、最後は焼きたてのピザをみんなで食べます。ピザの作り方だけでなく、安心安全なおやつ作りのレパートリーを増やせます。</p>	6月 (1回)
水彩画教室	<p>【目的】 生涯楽しめる趣味として、水彩画の技法を学びます。絵画というと敷居が高いですが、やさしく丁寧に気軽にはじめられるように教えます。</p> <p>【内容】 水彩画の基本から学び、作品を書き上げます。先生は市民ギャラリーの講師も務めている方です。それぞれの目的や技量に合わせて指導します。</p>	7月～8月 (4回)
シリーズeco生活 古着で作る布ぞう り	<p>【目的】 古着を使って作る布草履です。夏に向けて日常的に気持ち良く使えるものを作ります。また、古着を利用することでecoな生活を目指します。</p> <p>【内容】 古着のTシャツを使って布を裂き作る草履の編み方を習います。また素材を変えることで、様々な用途に使えることも学びます。</p>	7月 (1回)

平成25年度 大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

ハーブ入門 ～身近なハーブを生活に取り入れよう	<p>【目的】 身近なハーブを取り入れる方法を学びます。健康増進だけでなく、心の癒しをも目指します。</p> <p>【内容】 基本的なハーブの紹介と生活での取り入れ方を紹介します。ハーブひとつひとつの効用や手に入れ方、それぞれの活用方法を丁寧に教えていただきます。</p>	10月 (1回)
シルバークレイで自分だけのアクセサリー作り	<p>【目的】 銀粘土のアクセサリー作りを通して、生涯楽しめる趣味づくりのきっかけにします。また、世界にひとつのオリジナルなモノづくりができる楽しみがあります。</p> <p>【内容】 銀粘土を使ったアクセサリー（指輪、ネックレス、ピアス等）をアトリエMの講師に習います。粘土の扱い方から、焼き～磨きまで丁寧に教えていただきます。</p>	11月 (1回)
はじめてのアートプリント	<p>【目的】 アイロンひとつでできるアートプリントを体験し、新しい趣味づくりのきっかけにします。また、オリジナルなモノづくりの楽しみを知ります。</p> <p>【内容】 無地のバッグやストールに転写シールを使ってオリジナルなものを作ります。シールのレイアウトなど自由にデザインしてもらう楽しみがあります。</p>	11月 (1回)
アロマセラピー入門	<p>【目的】 有名なアロマの効用などを学び、生活に取り入れるきっかけにします。また、簡単にできるリップクリーム等無添加の化粧品の作り方も学びます。</p> <p>【内容】 基本的なアロマの効用を学び、アロマを使ったリップクリームを作ります。自分にあったオリジナルな化粧品を作ります。</p>	11月 (1回)
年賀状の準備～篆刻入門～	<p>【目的】 自分だけのオリジナルの篆刻を作り、色々な物に押印し活用してもらいます。石に彫る技術の基礎を学び、作品づくりを続けるきっかけとしてももらいます。</p> <p>【内容】 自分の名前の書体、彫刻刀の使い方を学び、オリジナルの印を作ります。まずは大き目の印を作り、その後年賀状などに使える小さい印をつくります。</p>	12月 (2回)

平成25年度 大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

	韓国家庭料理をつくろう	<p>【目的】 近年、身近になった韓国家庭料理を学び、韓国独自の食材を知り自分のレパートリーを増やします。</p> <p>【内容】 韓国人の講師の指導により、韓国家庭のレシピを学びます。また、食についての色々な講話をきくことで、韓国をもっと身近に感じていただきます。</p>	12月 (2回)
	九星気学入門	<p>【目的】 古来から伝わる九星について知り、生活に取り入れていく方法を学びます。</p> <p>【内容】 九星、易の考え方、バイオリズムを学びます。九星では新年が節分にあたりますので、来年度の簡単な運勢も知ることができます。</p>	1月 (1回)
	ラッピング入門 色々なものを包んでみよう	<p>【目的】 バレンタインデーに向けて、おしゃれなラッピングを学びます。ラッピングや飾り作りを覚えて、生活の中にちょっとしたアクセントとして取り入れていくことができます。</p> <p>【内容】 簡単できれいにできるラッピングを指導していただきます。また、紙で作る飾りはカードやインテリアに転用が可能です。</p>	1月 (1回)
	カラーセラピー入門 ～あなたの色は何色？～	<p>【目的】 色の持つ意味を学ぶことで、自分を知り生活を豊かにするお手伝いをします。また、色を生活にとりいれる方法を学びます。</p> <p>【内容】 色の持つ意味やバースデイカラーの意味、また生活に取り入れる方法を実践的に学びます。</p>	1月 (1回)
子供向け			
事業名	目的・内容	実施時期・回数	
夏休みのお昼ごはん	<p>【目的】 小学生が台所に立ち、自分で調理することで、食事を作ってくれる人に感謝し、食べ物に感謝できるようにします。また、みんなで食事を作る楽しみを知ります。</p> <p>【内容】 子供が好きなメニューの作り方をグループで協力して作ります。また、一緒に食べることで、個食が増えている生活の中で、みんなで食べる楽しみを再確認します。</p>	8月 (1回)	

平成25年度 大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

科学で遊ぼう ～おもしろ科学探検隊～	<p>【目的】 親子で科学実験を行うことで、親子の絆を深め、また科学を好きになってもらいます。</p> <p>【内容】 人工イクラの作り方を学びながら、虹色の球を作ります。実験だけでなく、どうしてそうなるかの解説もしていただきます。</p>	5月 (1回)
シリーズeco生活 珪藻粘土 クラフト教室	<p>【目的】 珪藻粘土の良い点をひろめるためにその紹介と、オリジナルの額を作ることで子供たちの創造性を高めます。</p> <p>【内容】 珪藻粘土を下地に、貝殻や木の実などで自由に飾ります。珪藻粘土は身体に悪い物質や、においを吸収する役目があるため、作ったものは玄関等に飾ってもらうことで、健康によい環境づくりの一端を担います。</p>	5月 (1回)
リボンでつくる ストラップ	<p>【目的】 夏休みの工作。オリジナルな物を作ることで、色彩感覚を養います。だれでも簡単にできるので、作り方を覚えて自宅でもつくることができるようになります。</p> <p>【内容】 色々な色のリボンを使ってストラップを作ります。作り方を覚えるとアクセサリー等にも活用できるので、活用の仕方も教えてもらいます。</p>	7月 (1回)
ステンシルでオリジ ナルグッズをつくろ う	<p>【目的】 夏休みの工作。色や形を自由に組み合わせることで、創造性を高めます。世界にたったひとつのオリジナルなものが作れます。</p> <p>【内容】 ステンシルを使って、Tシャツ(バッグ)に自由にデザインしてもらいます。形や色の組合せで、オリジナルなものが作れます。自由な発想で作れるので、世界にひとつのものが出来上がります。</p>	8月 (1回)
ふしぎ発見 理科ひろば	<p>【目的】 夏休みの工作。理科実験を通じて不思議なことに興味を持ってもらいます。また他の仲間とグループになって行うことで、仲間と一緒に何かをする体験をし、協力することの大切さを学んでいきます。</p> <p>【内容】 日立理科クラブとの共催で行う、理科の実験教室です。簡単な実験を通して、子供たちの好奇心と、協調性を養います。</p>	8月 (1回)

平成25年度 大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

バレンタインの 友チョコづくり	<p>【目的】 最近はやりの手作りチョコづくりをお手伝いします。家でもできる簡単なレシピを習い、家で台所に立つ機会を増やします。</p> <p>【内容】 簡単にできるチョコレート作りを習います。グループに分かれて行い、最後にはみんなで試食をします。家でもできるようにポイントを教えます。</p>	2月 (1回)
親子で食育	<p>【目的】 食育アドバイザーの資格をもつ講師が指導する料理教室です。親子で料理をつくることで、食事の大切さを知り、良い食事のポイントを理解していただきます。</p> <p>【内容】 食育アドバイザーによる親子での料理づくり。料理を作るだけでなく、作ることを通して、食事の大切さや日々「良く食べること」のポイントを一緒に学びます。</p>	3月 (1回)

平成 25 年度第三者委託内容一覧

施設名 横浜市大正地区センター

NO	委託期間	委 託 内 容	金 額	業 者 名
	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	消防設備保守点検	¥115, 500	(有)東晃防災
	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	エレベーター点検		東芝エレベーター
	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	自動ドア点検	¥105, 000	寺岡オートシステム(株)
	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	害虫駆除	¥42, 000	(株)三共消毒
	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	清掃	¥510, 300	(株)横浜セイビ
	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	設備総合巡視点検	¥1, 058, 557	(株)市川総業
	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	機械警備	¥201, 600	国際警備(株)
	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	損害賠償責任保険	¥30, 010	(株)コンチネンタル

平成25年度 大正地区センター収支予算書

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	30,230,000				0	横浜市より
利用料金収入	4,200,000				0	
自主事業収入	670,000				0	
雑入	1,231,000	0	0	0	0	
印刷代	200,000				0	
自動販売機手数料	780,000				0	
その他(カラオケ使用料)	250,000				0	
その他(預金利子)	1,000				0	
その他()					0	
収入合計	36,331,000	0	0	0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,011,000	0	0	0	0	
給与・賃金	18,833,000				0	
社会保険料	1,690,000				0	
通勤手当	449,000				0	
健康診断費	21,000				0	
労働者福祉共済掛金	18,000				0	
事務費	1,645,000	0	0	0	0	
旅費	30,000				0	
消耗品費	600,000				0	
会議賄い費	20,000				0	
印刷製本費	10,000				0	
通信費	330,000				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	150,000				0	
図書購入費	0				0	
施設賠償責任保険	31,000				0	
職員等研修費	20,000				0	
振込手数料	0				0	
リース料	214,000				0	
手数料	30,000				0	
地域協力費	10,000				0	
その他	200,000				0	
事業費	1,300,000	0	0	0	0	
自主事業費	1,300,000				0	
					0	
管理費	7,320,000	0	0	0	0	
光熱水費	3,731,000	0	0	0	0	
電気料金	2,301,000				0	
ガス料金	970,000				0	
水道料金	460,000				0	
清掃費	456,000				0	
修繕費	1,421,000				0	
機械警備費	177,000				0	
設備保全費	1,535,000	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	0				0	
消防設備保守	116,000				0	
電気設備保守	0				0	
害虫駆除	42,000				0	
エレベーター保守	92,000				0	
自動ドア保守	105,000				0	
非常用放送設備	0				0	
植栽管理	0				0	
設備総合巡回点検	1,059,000				0	
その他(コピー機保守)	71,000				0	
その他(その他経費)	50,000				0	
共益費	0				0	
公租公課	1,546,000				0	
事務経費	2,249,000				0	
ニーズ対応費	1,260,000				0	
支出合計	36,331,000	0	0	0	0	
差引	0	0	0	0	0	